

報道資料

令和元年7月12日

まちづくり推進局奈良公園室奈良公園整備係

担当 西城、河田

ダイヤル：0742-27-8036

又は内線：4334、4329

奈良公園バスターミナルの供用後の効果について

奈良県では、奈良公園周辺の周遊環境やアメニティの向上を目指し、4月13日に「奈良公園バスターミナル」を供用開始いたしました。

この「奈良公園バスターミナル」には、大きく次の3つの機能があります。

①ターミナル機能

奈良公園に来訪された観光バスを、このターミナルで降車し郊外駐車場に回送することにより、奈良公園内への観光バスの流入抑制を図ります。

②ガイダンス機能

レクチャーホールや情報広場等にて、奈良の歴史や文化など、魅力ある情報を案内・発信し、学んでいただくことにより、滞在観光の促進を図ります。

③おもてなし機能

カフェやお食事処などのお店、展望の良い休憩スペースなどを整備し、バスの待ち時間や休憩時間を快適に過ごしていただき、アメニティの向上やリピーターの創出を図ります。

このたび、春の観光シーズンにおける効果をとりましたので報告いたします。

【資料】奈良公園バスターミナルの効果について ①ターミナル機能

1. 昨年状況

- 平日（5/24）の調査結果から、大仏殿前駐車場から県庁東交差点までの間が非常に混雑

※ 県庁東交差点以東の流入交通の割合（混雑発生時）

【H30年度】

平日 9時～10時 乗用車：バス＝65：35

GW 8時～ 9時 乗用車：バス＝92： 8

混雑の主な原因

- ① 大仏殿前駐車場の進入路部分がすれ違い困難
- ② 大仏殿前駐車場での料金徴収に時間を要する
- ③ 奈良公園への来訪者の訪問時間が集中



これらの原因を解消するため、県庁東交差点の西側に奈良公園バスターミナルを整備し、事前予約・事前入金制としたもの

これにより、奈良公園への大型バスの流入を抑制するとともに来訪時間を分散し、奈良公園の環境を改善するもの



供用後の効果については、バスの利用が多い平日に分析を実施

2. 平日（5/22）の効果検証

- 昨年県庁東交差点から大仏殿前駐車場までの間の混雑は、今年は解消
午前中の一部の時間帯には、国際フォーラム前から春日大社駐車場の間が混雑
- また、昨年と比べて、県庁東交差点以東の大型車交通量は0.88倍に減少しており、県庁東交差点以東の流入抑制の効果（大型車両33%カット）を確認
- 奈良公園バスターミナルの利用台数は、平日（5/22）は282台と、GW以降は昨年ピーク時の大仏殿前駐車場の1日平均利用台数280台と同程度となっており、奈良公園バスターミナルによる一定の流入抑制効果を発揮

3. 課題

大仏殿前交差点以東の民間駐車場を目指す、無予約バス等による混雑が発生

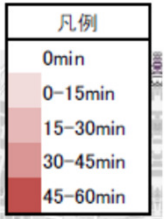
4. 対策

- ① 奈良公園バスターミナルのさらなる活用のため、無予約バスにバスターミナルの利用の広報強化
- ② 大仏殿前交差点以東の民間駐車場との連携を検討

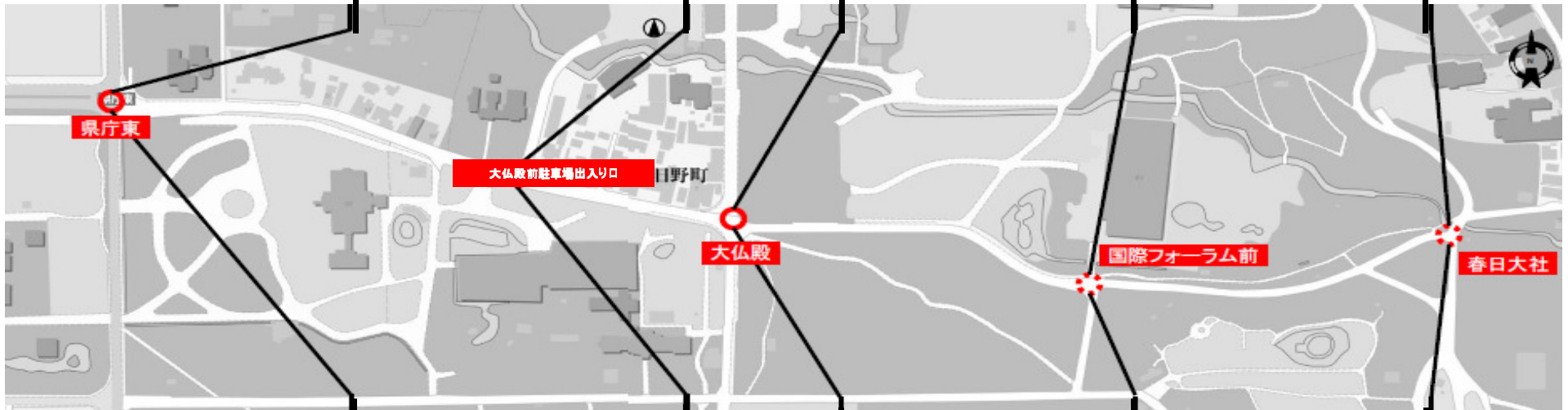
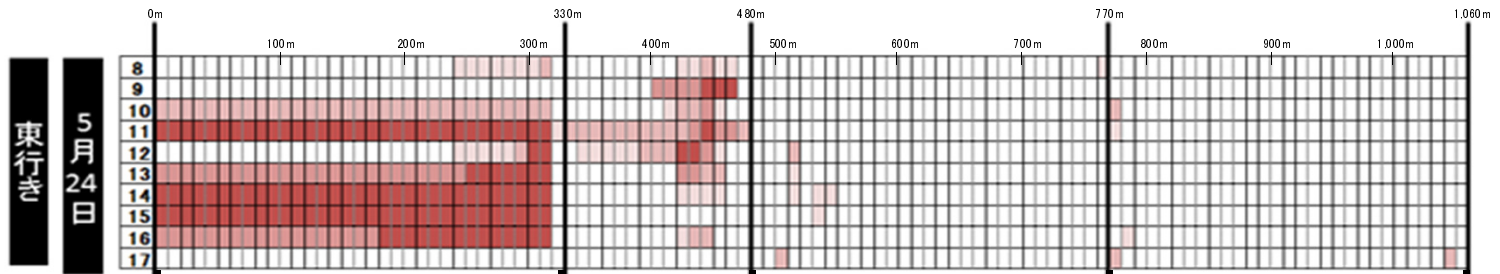
【資料】奈良公園バスターミナルの効果について ①ターミナル機能

●ボトルネック調査

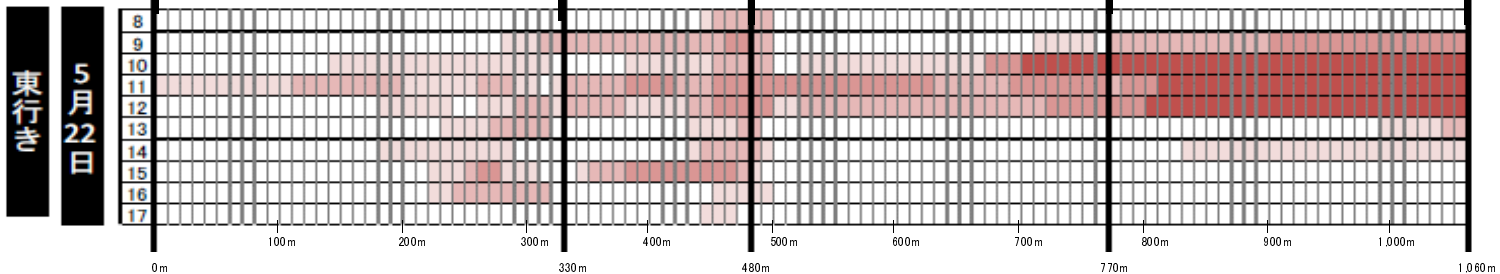
15分ごとに渋滞状況を確認し、1時間あたりの渋滞発生時間を推定したもの



平日
平成30年5月24日



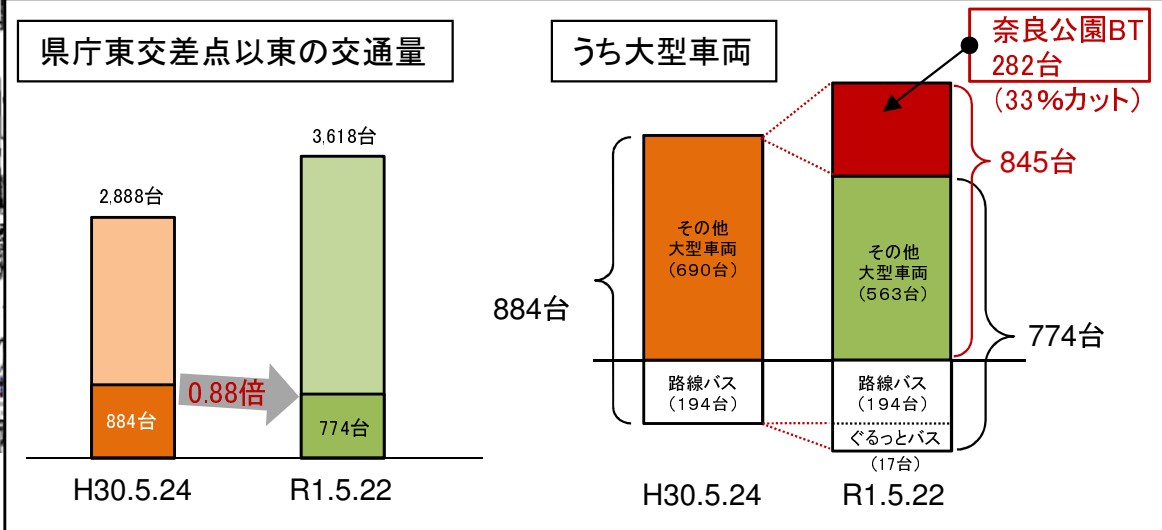
平日
令和元年5月22日



【資料】奈良公園バスターミナルの効果について ①ターミナル機能

県庁東交差点 交通量調査結果 令和元年5月22日(水)8:00~20:00

	12時間計(8:00~20:00)					ピーク時間(8:00~9:00)				
	小型車	大型車	計	大型車混入率 (%)	二輪車	小型車	大型車	計	大型車混入率 (%)	二輪車
	東行き	2,844	774	3,618	21.4	143	346	65	411	15.8



- ・昨年度と比較し、県庁東交差点以東の大型車両の交通量は0.88倍に減少
- ・奈良公園バスターミナルの整備により、県庁東交差点以東の流入抑制の効果(大型車両を33%カット)を確認

1. これまでの奈良公園の周遊観光

県内にゆっくり滞在せずに大阪・京都で宿泊するというパターンが多くあった。

主な原因として、大仏殿前駐車場に駐車し、主に、東大寺大仏殿を見て奈良のシカと触れ合うのみで、そのまま帰路、又は大阪、京都等で宿泊していた。



奈良公園のエントランスに、バスターミナルを整備することにより、奈良のコアな観光名所を徒歩で巡るなど、滞在時間の増加、観光消費額の増加を期待

2. 供用後の奈良公園周辺の観光拠点の周遊状況

- ① 奈良公園バスターミナル到着後、徒歩で春日大社、東大寺をはじめ、興福寺、ならまちなどを周遊
- ② 新薬師寺、頭塔、二月堂など、奈良のコアな観光名所なども周遊

奈良公園バスターミナル来訪者 目的地
(R1.5/3～5アンケート結果より)



若草山
新薬師寺
頭塔
二月堂
奈良ホテル
志賀直哉邸
正倉院
聖武天皇陵
徳融寺 など

○今後、奈良公園周辺店舗も含めた周遊アンケートを実施

3. 整備効果

奈良公園バスターミナルのオープン初日(4/13)は、約13,500人(推計値)、GW(5/4)は約7,700人(推計値)の方が来場され、各店舗とも賑わいが見られた。

また、奈良国立博物館や飛火野を修学旅行生が歩く姿も増え、奈良公園及び周辺の魅力に触れることで、滞在時間も伸びてきている。



4. 課題

- ① アメニティの向上やスムーズな周遊による県内滞在時間の増加
- ② 奈良公園バスターミナルを一つの目的地とすることによる更なる賑わいの創出

5. 対策

- ① 設置済みのターミナル内の案内所の活用や、周辺地区等への案内サインの設置、ベンチ設置によるアメニティの向上
- ② 奈良公園バスターミナルでの各種イベントを毎月実施することによる賑わいの創出